

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展
第2回本庄早稲田の杜地域連携展覧会

旧石器・縄文時代の 児玉・深谷地域

写真 右上から時計回り
尖頭器 青柳古墳群南塚原
支群24号墳(神川町) / 尖
頭器 普門寺西山遺跡(美
里町) / 尖頭器 三李山古
墳(本庄市) / 尖頭器 大
久保山遺跡II・F2道路地区(本庄市)
※早稲田大学所蔵 / 尖頭器 大久保山遺
跡III C地区(本庄市) ※早稲田大学所蔵
打製石斧 石時遺跡A地点(深谷市)
尖頭器 塚本山古墳群雷電山地区(本
庄市) / 尖頭器 児玉一条里遺跡吉田林堂
寺西遺跡(本庄市) / 有茎尖頭器 西福
寺西遺跡(上里町)

背景:新宮遺跡D地点1号土坑(本庄市)

令和4年

1月4日|火|～3月27日|日|

会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
2階情報資料室 埼玉県本庄市西富田1011 (早稲田大学93号館)

開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日 ※休日の場合は翌日

共催 本庄市教育委員会・美里町教育委員会・神川町教育委員会・上里町教育委員会
深谷市教育委員会・早稲田大学

本庄早稲田の杜ミュージアム
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM

Website | <https://www.hwmm.jp/>
E-mail | hwmm@city.honjo.lg.jp
TEL | 0495-71-6878
FAX | 0495-71-6879



HP

早稲田大学キャラクター
「WASEDA BEAR」



本庄市マスコット
「はにほん」



上里町マスコット
「こむぎっち」

埼玉県深谷市
イメージキャラクター
「ふつかちゃん」



美里町マスコット
「みむりん」



神川町マスコット
「神じい」「なっちゃん」



児

玉・深谷地域では、丘陵部を中心に、旧石器時代から人々の暮らし始めた。旧石器時代から縄文時代草創期・早期にかけては、人々の暮らしの跡は、遺跡に残されたわずかな石器や土器におおむね限られますが、児玉・深谷地域のほぼ全域にわたって、様々な時期、段階の遺物がみられます。

縄文時代前期以降になると、主に丘陵部に竪穴住居が営まれるようになり、ムラと呼んでよい竪穴住居のまとまりが形造られるようになります。この豊富な森林資源や河川をめぐる多様な資源を背景とする定住化と集住化の傾向は、縄文時代中期に、大規模なムラの出現として最盛期を迎えました。

縄文時代後・晩期には、遺跡の数は減少しますが、湧水や池沼の周辺、低地に遺跡がみられるようになります。新たな環境が切り開かれつつある様がうかがわれます。また、土偶や土製の装身具、石棒や石劍などの祭祀具などに、精巧な作りの製品がみられるようになります。

この展覧会では、主に発掘調査によって出土した資料を出品し、児玉・深谷地域における旧石器・縄文時代の人々の生活と文化を紹介します。

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展 | 第2回本庄早稲田の杜地域連携展覧会

旧石器・縄文時代の児玉・深谷地域



②



①

③

①深谷市出土縄文土器(深谷市)
②旧下久保コテージ付近出土深鉢(神川町)
③平遺跡出土注口土器(神川町)

講演会

第1回 令和4年1月29日(土)

「大久保山遺跡出土の縄文土器をめぐる諸問題」

講師 細田 勝 氏

(元早稲田大学考古資料館学芸員)

第2回 令和4年2月5日(土)

「神川町の縄文時代」

講師 北山 直人 氏

(神川町教育委員会生涯学習課)

第3回 令和4年2月12日(土)

「深谷市の縄文時代」

講師 平野 哲也 氏

(深谷市教育委員会文化振興課)

第1回～第3回共通

講演時間 午後2時～3時30分

会場 早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター
3階レクチャールーム1

対象 どなたでも

定員 50名(先着順)

費用 無料

申込方法 令和4年1月14日(金)午前9時から

①～③いずれかの方法で申込

①電話(0495-71-6878)

②ファックス(0495-71-6879)

③本庄早稲田の杜ミュージアム窓口

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更または中止する場合があります。

交通案内

■新幹線 JR上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅南口から徒歩3分

■電車 JR高崎線 本庄駅南口からはにぽんシャトル(所要時間13分)バス停「本庄早稲田駅北口」下車 徒歩5分 または 本庄駅南口からタクシー10分

■車 関越自動車道 本庄児玉ICから5分
無料駐車場あり



本庄早稲田の杜ミュージアム
HONTO-WASEDA NO MORI MUSEUM